

引張強度780N以上! 軽く、強い、農芸用鋼管
STX780
大和鋼管
STX780強度試験、YouTubeで公開中 <https://youtu.be/lvNbJ9dGS-c>

中央ぶれす

発行者
矢板市扇町2丁目1519
矢板中央高等学校
PTA・生徒会
TEL 0287(43)0447
FAX 0287(43)0899
印刷
(有)高久印刷
TEL 028(673)2102

☆が主役



必死にパンにかじりつく (パン食い競争)

学年結束

平成30年度校内競技会は10月2日、台風一過の秋晴れの空のもと野球グラウンドで行われ、生徒たちは爽やかな汗を流した。結果、優勝は青の2年生(634点)、準優勝は赤の1年生(564点)、緑の3年生は(529点)の順位となった。

校内競技会



勇ましく戦う男たち (騎馬戦)

校内競技会は降雨で9月28日から延期となっていたが、当日は見事に晴れ上がった。開会式の国旗掲揚後、五味田校長は「おはようございます。待ちに待った校内競技会です。今年の秋は天候不順でこの大会も順延となっていました。きょうの天気予報はこれ以上ない秋晴れと報道されています。スポーツの秋にふさわしい天候に恵まれました。元気いっぱい競技会が実施されることを期待したいと思います。そして、けがのないように競技をしてほしいと思います」と述べた。鈴木生徒会長は「台風の影響で延期になってしまったのですが、きょうは校内競技会ができます。優勝できるように頑張りましょう」とエールを送った。松山先生から「正しくジャージを着ましょう。また、十分に水分補給をする」など競技上の注意を受けた後、白井陽貴君(3の1)が「競技会を盛大に盛り上げ最後まで全力で競技することをここに誓います」と選手宣誓をした。

トル走から始まり、男子の70メートル走、台風目と続いて行われた。4番目の障害物競争では綱くぐりでみんな苦戦していた。続いて綱取りでは2年生と3年生の対戦で、始まりのホイッスルと同時に2・3年男子が一齐に乱入し、両学年は失格となり、場内は笑いに包まれた。

その後、男女混合リレーがあり、閉会式になる流れであったが熱中症と竹取物語で負傷者が発生。救急車が駆けつけ、閉会式は行わず教室待機となった。翌朝の校内放送で順位が発表された。

昼食を挟み、午後の部は普通科男子の学年対抗リレーからスタート。序盤に緑のバトンと落ちてしまいうミスで赤と青が引き離し、赤の勝利となった。女子の竹取物語では砂ぼこりが出るほどの壮絶な争いが繰り広げられていた。

卒業式まで指折り数えて待つばかりになりました。入部する気がなかったが、部活動紹介で「広島に行ける」という魅力的な言葉に見学に行くことになり、面白く先輩がいたことで入部を決めた▼入部した直後はパソコンで新聞作成することや記事の書き方など何をやってわからないことだらけで迷惑をかけてばかりだった。顧問や先輩に熱心に教えてもらい少しずつだが覚えることができた▼カメラ担当だった私は3年生になり部員が8人と少なくなったため、記事とカメラを両立せざるを得なかった。当初は記事を書くことが嫌で仕方なかったことから、書けなかつたりしたが今では記事も担当して良かったと思っている。なぜなら昨夏に長野市で行われた信州総文祭(全国大会)で記事を書く場面に役に立つたからだ。総文祭では多くの学校の新聞部員たちと交流することができ、自分たちが作っている新聞が通用することを実感した▼部活動をしながらも「明日は退部届を出そう」と思ったことが幾度となくあった。振り返るとなぜあの時そんなことを考えていたのだろうかと思う。私は新聞部に入部して良かったと思っている。後輩にはこれからも上を目指して頑張ってもらいたい。

優勝した2年生の中山真里さんは「優勝できてよかった。初めての体育祭で緊張したけど楽しくできた」と話した。3位になった3年生の久保美稀さんは「高校生最後の体育祭だったから優勝したかったけど見事に最下位。それでも怒られるも承知で楽しんでくれた人たちのおかげで楽しい体育祭になった」と笑顔で話した。

その後、男女混合リレーがあり、閉会式になる流れであったが熱中症と竹取物語で負傷者が発生。救急車が駆けつけ、閉会式は行わず教室待機となった。翌朝の校内放送で順位が発表された。

卒業式まで指折り数えて待つばかりになりました。入部する気がなかったが、部活動紹介で「広島に行ける」という魅力的な言葉に見学に行くことになり、面白く先輩がいたことで入部を決めた▼入部した直後はパソコンで新聞作成することや記事の書き方など何をやってわからないことだらけで迷惑をかけてばかりだった。顧問や先輩に熱心に教えてもらい少しずつだが覚えることができた▼カメラ担当だった私は3年生になり部員が8人と少なくなったため、記事とカメラを両立せざるを得なかった。当初は記事を書くことが嫌で仕方なかったことから、書けなかつたりしたが今では記事も担当して良かったと思っている。なぜなら昨夏に長野市で行われた信州総文祭(全国大会)で記事を書く場面に役に立つたからだ。総文祭では多くの学校の新聞部員たちと交流することができ、自分たちが作っている新聞が通用することを実感した▼部活動をしながらも「明日は退部届を出そう」と思ったことが幾度となくあった。振り返るとなぜあの時そんなことを考えていたのだろうかと思う。私は新聞部に入部して良かったと思っている。後輩にはこれからも上を目指して頑張ってもらいたい。

卒業式まで指折り数えて待つばかりになりました。入部する気がなかったが、部活動紹介で「広島に行ける」という魅力的な言葉に見学に行くことになり、面白く先輩がいたことで入部を決めた▼入部した直後はパソコンで新聞作成することや記事の書き方など何をやってわからないことだらけで迷惑をかけてばかりだった。顧問や先輩に熱心に教えてもらい少しずつだが覚えることができた▼カメラ担当だった私は3年生になり部員が8人と少なくなったため、記事とカメラを両立せざるを得なかった。当初は記事を書くことが嫌で仕方なかったことから、書けなかつたりしたが今では記事も担当して良かったと思っている。なぜなら昨夏に長野市で行われた信州総文祭(全国大会)で記事を書く場面に役に立つたからだ。総文祭では多くの学校の新聞部員たちと交流することができ、自分たちが作っている新聞が通用することを実感した▼部活動をしながらも「明日は退部届を出そう」と思ったことが幾度となくあった。振り返るとなぜあの時そんなことを考えていたのだろうかと思う。私は新聞部に入部して良かったと思っている。後輩にはこれからも上を目指して頑張ってもらいたい。

2019年4月「管理栄養士学科」「助産学科」「歯科衛生士学科」開設(認可申請中)!

晃陽看護栄養専門学校

食分野
◆管理栄養士学科(認可申請中)
◆栄養士学科
◆調理師学科
◆グランシェフ学科
◆製菓製パン衛生師学科

医療分野
◆看護学科
◆助産学科(認可申請中)
◆救急救命学科
◆歯科衛生士学科(認可申請中)

管理栄養士学科新校舎 2018年11月27日完成
歯科衛生士学科新校舎 2019年3月上旬完成予定

EIKA International College EIKA美容専門学校
(2019年4月より校名変更 旧校名: 日本危機管理専門学校)

◆危機管理学科
公務員・警察官・消防官養成コース
大学編入コース/ヘリ操縦訓練コース
◆国際交流学科

◆美容学科
風間部
通信部

オープンキャンパス 開催中!【事前申込制】

3月16日(土)
【晃陽学園】 10:00 ~ 13:00
【盈科学園】
美容・危機管理 13:30 ~ 15:30
国際交流 10:30 ~ 12:00

オープンキャンパスのお申込みは、下記のメール・電話・HPからできます。

交通アクセス JR 湘南新宿ライン・宇都宮線 (宇都宮駅)より約38分
学校法人 晃陽学園本部
TEL 0280-31-7888 〒306-0011 茨城県古河市東1丁目5番26号
http://www.koyo-gakuen.ac.jp E-mail: info@koyo-gakuen.ac.jp

新学科学生募集スタート! 古河駅徒歩2分!



賞状を受け取る部長と副部長

12年連続

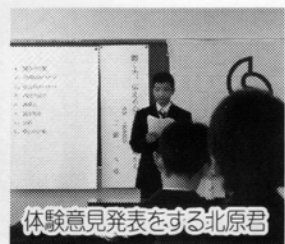
最優秀賞を受賞

県高校新聞コンクール

平成30年度第12回栃木県高校新聞コンクール兼全国大会予選会は11月22日、宇都宮北高校を会場に、1時半から行われた。県内は10校の新聞部が加盟しており、今回は矢板中央高校、宇都宮北高校、など県内5校が参加した。審査の結果、本校と宇都宮高校が最優秀賞に輝いた。始めに宇都宮北高校か

ら「みなさんの熱意でこの会が盛り上がることを期待いたします」とと大会の研修、部員交流に期待を寄せた。続いて五味田会長が「新聞部の輪が少しでも広がりを、交流が深まっていくことを期待します」とあいさつ。その後、部員交流会では本校の北原玄徳君(2年)が「2度目の全国大会に出場して」という演題で発表した。初めて出場した宮城大会や今年度

の長野大会を振り返り「新聞は一人では作れない」ことを主張した。研修では、下野新聞社の三浦一久記者が「聞く力、伝える心」報道の現場から」という演題で講演。三浦記者は、人の命に関わる仕事とはどういうものか、取材する者としてどう相手に接するかなどを語り、また生徒たちからの質問をわかりやすく話していた。講演後、審査委員長の石川忠彦とちぎ朝日新聞



体験意見発表をする北原君

編集長から紙面の評価が行われ、それぞれの学校新聞の問題点の解説を聞いた。敢闘賞に足利大学付属高校、宇都宮女子高校、優秀賞に宇都宮北高校が選ばれた。(小倉千弦記者)

最初に向かった場所はヒゲタ醤油で、映画を鑑賞した後に醤油がどのように作られているのかをVRで体験した。ヒゲタ醤油は1616(元和2)年に創設され今年で創設402年という節目を迎え、関東で最も古い醤油工場だ。次にウオッセ21水産物即売センターに向かった。



VR体験

到着した後にそれぞれが自由に行動し昼食や買物などを楽しんだ。次に今回のメインである犬吠埼灯台へ向かった。到着を待たずにすぐ灯台前の海をバックに記念写真を撮った。景色が良く多くの人でにぎわっていた。その後は犬吠埼灯台に上り、絶景を楽しんだ。灯台の中にある階段は幅が狭く、通るときは譲り合って上り下りしていた。次に満願寺へ向かった。正門で記念写真を撮った後、満願寺を見学したりお守りを買ったりしていた。帰りのバスの中で疲れて寝ている人は少なかつた。トイレ休憩によつた上河内SAでは折しも行われていた花火大会を間近に見ることができた。今回の研修会に参加したOBの高橋実来さんは「高校を卒業してからOBとして、研修会に参加してきました。きょうはとて面白い思い出になりました。今までの研修会になりました。また、研修会に行けることを願っています」と笑顔で話していた。(石下美琴記者)



勝利後の選手

当日生徒たちは宇都宮駅に集合。駅からバスに分乗し競技場へ向かった。前半激しい攻防が続く。無得点で終了。応援席では生徒や先生が応援歌に合わせ、メガホンを叩き驚喜の声をあげ盛り上がりを見せた。後半16分コーナーキックを好機にFW大塚尋斗選手がヘディングで押し込み先制した。同35分にはDF白井陽貴選手が追加点を決めた。守りはGK安西駿選手が相手シュートを粘り強く拒み、2対0で試合は終了。2年連続で全国大会の切符を手にした。

試合後、高橋健二監督は「みなさんの熱意でこの会が盛り上がることを期待いたします」とと大会の研修、部員交流に期待を寄せた。続いて五味田会長が「新聞部の輪が少しでも広がりを、交流が深まっていくことを期待します」とあいさつ。その後、部員交流会では本校の北原玄徳君(2年)が「2度目の全国大会に出場して」という演題で発表した。初めて出場した宮城大会や今年度



満願寺で記念撮影

平成30年度第34回新聞部研修会は8月25日に行われ、43人が参加した。現役部員とOBが一日楽しみ、親睦を深めた。今回は千葉県銚子市を巡った。朝早く定刻通り集合し、バスに乗り込んだ。行きのバスでは談笑が絶えることなく続いていた。5つもの自動車道を乗り継いで4時間かけて銚子に到着。

到着した後にそれぞれが自由に行動し昼食や買物などを楽しんだ。次に今回のメインである犬吠埼灯台へ向かった。到着を待たずにすぐ灯台前の海をバックに記念写真を撮った。景色が良く多くの人でにぎわっていた。その後は犬吠埼灯台に上り、絶景を楽しんだ。灯台の中にある階段は幅が狭く、通るときは譲り合って上り下りしていた。次に満願寺へ向かった。正門で記念写真を撮った後、満願寺を見学したりお守りを買ったりしていた。帰りのバスの中で疲れて寝ている人は少なかつた。トイレ休憩によつた上河内SAでは折しも行われていた花火大会を間近に見ることができた。今回の研修会に参加したOBの高橋実来さんは「高校を卒業してからOBとして、研修会に参加してきました。きょうはとて面白い思い出になりました。今までの研修会になりました。また、研修会に行けることを願っています」と笑顔で話していた。(石下美琴記者)

第97回全国サッカー選手権栃木大会決勝戦は11月10日、栃木グリーンスタジアムで行われ、生徒と先生が声援を送った。対戦相手は昨年と同じく佐野日本大学高等学校。2対0で本校が2連続9度目の優勝を果たした。(北原玄徳記者)

2年連続9度目の全国大会へ
サッカー決勝

は「本当に厳しいゲームを最後まで頑張った選手たちを褒めてあげたいです」と振り返った。また「サッカーを一生懸命やってきた仲間たちがいるので今年は本当に全国に出たいと思っていました。仲間たちのためにも精一杯頑張つていきたいと思っています」と意気込みを語った。白井陽貴選手(主将)は「みんなが応援してくれていたので絶対全国に連れて行く」という気持ちで頑張りました。全国大会でも優勝目指して頑張りたいと思います」と話していた。試合を観戦した齋藤淳一郎矢板市長は「決勝戦らしい素晴らしい試合だったと思います。全国に向けて矢板市も昨年以上に応援しているかと思っています」と笑顔で語った。優勝を見届けた中村洋一学院長は「勝つて当然と思う人もいます。試合後、高橋健二監督



点を取り喜び合う選手

えた。板橋正幸さん(サッカー部保護者会長)は「勝つて当たり前と思つていましたが、勝つ難しさを知りました」と話していた。応援に駆けつけた船山正人さん(浦和レッズコーチ)は「前半・後半とも互いに粘り強く、矢板中央が勝利するにふさわしい試合でした。今年こそ全国制覇してください」と声援した。

到着した後にそれぞれが自由に行動し昼食や買物などを楽しんだ。次に今回のメインである犬吠埼灯台へ向かった。到着を待たずにすぐ灯台前の海をバックに記念写真を撮った。景色が良く多くの人でにぎわっていた。その後は犬吠埼灯台に上り、絶景を楽しんだ。灯台の中にある階段は幅が狭く、通るときは譲り合って上り下りしていた。次に満願寺へ向かった。正門で記念写真を撮った後、満願寺を見学したりお守りを買ったりしていた。帰りのバスの中で疲れて寝ている人は少なかつた。トイレ休憩によつた上河内SAでは折しも行われていた花火大会を間近に見ることができた。今回の研修会に参加したOBの高橋実来さんは「高校を卒業してからOBとして、研修会に参加してきました。きょうはとて面白い思い出になりました。今までの研修会になりました。また、研修会に行けることを願っています」と笑顔で話していた。(石下美琴記者)

千葉県銚子市巡る 第34回新聞部研修旅行

京都 臨濟宗妙心寺派(禅宗)

塩原温泉 ぼたん寺

甘露山 妙雲寺



- 年間行事
- 1月 大般若祈禱
 - 2月 節分会
 - ねはん会
 - 3月 彼岸会
 - 5月 牡丹まつり
 - 降誕会
 - 7月 孟蘭盆会
 - 9月 彼岸会
 - 12月 成道会
 - 除夜の鐘

平成三十年を節目とする時代の一区切りであり、平成最後の行事と銘打って、さまざまなイベントが行われました。十年を単位とする歴史を振り返る機会にもなっており、次の社会を考えるきっかけになってほしいものです。

世界的には、政治や経済の動向の枠組みが、これまでのアメリカを中心としたものから多極化の方向に転換点となるのではないかととも言われています。また、ヨーロッパではイギリスのEUからの離脱が円滑に進まず、全世界に影響を及ぼすことになると、経済的な混乱は避けられません。激動の時代を迎え、いま新たな世界が創造されようとしています。政治だけでなく、経済もグローバル化が一段と加速されているように、為替レートや株価の変動がめまぐるしい状況です。

私たちが取り巻く社会は以前と比べて、変化が激しくなり、これまで自分たちが経験したことのない場面での対応が、難しくなっています。自然環境も年々歳々、様変わりしており、この一年を表す漢字に「災」が選ばれたように、全国各地で、自然の猛威に何度も曝されています。四季の移り変わりも雨季と乾季で分類されるような大雑把なものとなり、快適な環境である春と秋の期間が短くなっているように思われます。だから、多様な変化を敏感に捉え、いかに順応していくかが課題となっています。

教育改革・入試改革



学校長 五味田 謙一

さらに、IT化の進展が著しく、人工知能によるロボットの開発競争が各メーカーによって競をけずつていきます。この現象は教育の世界にも及び、昨年から九州の鹿児島で開催された「全国私学教育研究会」のテーマの一つは、ICT化が進む教育課程の実践でした。その典型的な事例として、人工知能を駆使した機器の活用が考えられ、人間である教師と生徒がどのように向き合っていくかは、緻密な選択や数多くの記憶に裏打ちされたコンピュータに追い越されても納得できる一面があると言われ、正確性・迅速性においては教育機器の活用による授業の方が優っていますが、そこに介在する人間の存在が価値を高める役割を担っており、必要とされる出番があると考えられます。

大量の情報を超速度で処理できる人工知能が、教科書に書いてある内容を再現することは可能で

は、緻密な選択や数多くの記憶に裏打ちされたコンピュータに追い越されても納得できる一面があると言われ、正確性・迅速性においては教育機器の活用による授業の方が優っていますが、そこに介在する人間の存在が価値を高める役割を担っており、必要とされる出番があると考えられます。

が論じられました。十年後にはこのような状況になるかも知れないと囁かれています。IT技術の急速な進展に驚かされます。

しかし、どのように教育機器が普及し、多くの知識を容易く得られるとしても、学ぶのは人であり、人間関係の重要性が求められるということになります。一時の授業を機器に頼り切るのではなく、必要な場面で活用できる力が大切であると思えます。知識の習得に関して

までの視点と異なる実践や資金を自らが調達して開催した音楽会等の試みも発表され、IT時代にもふさわしい教育活動が模索されているようです。

この研究会は、次年度に宇都宮で開催される予定であり、事務局として関わりをもつ本校にとっても、有意義な機会になると思えます。

昨年度は九州の福岡で海外派遣教員の集会もあり、当地に再び足を運ぶことになりました。平成

「書き」、「聞き」、「話す」の四技能試験が実施されようとしています。

社会の変化・情報化の進展によって、記憶に頼る情報獲得よりも、調べ方を学ぶ方法が有為であるという考え方が変わり、教師と生徒双方のやり取りが求められるようになりました。このような学び方は、従来からの授業の活性化をはかる手法として行われていたものであり、社会の急速な変化に対応できる学び方として提唱されているもので、高大接続の柱となる大学入試でも取り入れようとしています。

また、価値観の多様化によって、社会や集団の方向性を定めるのが難しくなっています。それだけに、多様な意見を調整することも大切なこととなっており、議論を進めるために基盤となる共通の認識も必要です。本校の教育活動の特色であるスポーツ活動においては、目標を達成するためにも、仲間との絆を深めることが大切であり、これからの時代に求められる新たな学びに繋がると確信できるものです。

十九年に、イギリスの大学入試制度や教育評価をテーマとした視察のための派遣を検証するために、宇都宮・仙台・水戸・盛岡・福岡と会場を移して開かれ、得られた成果を確認する場としてきました。

折しも、二年後から現一年生の大学入試で、新テストが導入されます。実施計画をみますと、イギリスで行われている入試制度に類似しており、マークテストに加えての論述問題や英語の「読み」、

「書き」、「聞き」、「話す」の四技能試験が実施されようとしています。

社会の変化・情報化の進展によって、記憶に頼る情報獲得よりも、調べ方を学ぶ方法が有為であるという考え方が変わり、教師と生徒双方のやり取りが求められるようになりました。このような学び方は、従来からの授業の活性化をはかる手法として行われていたものであり、社会の急速な変化に対応できる学び方として提唱されているもので、高大接続の柱となる大学入試でも取り入れようとしています。

また、価値観の多様化によって、社会や集団の方向性を定めるのが難しくなっています。それだけに、多様な意見を調整することも大切なこととなっており、議論を進めるために基盤となる共通の認識も必要です。本校の教育活動の特色であるスポーツ活動においては、目標を達成するためにも、仲間との絆を深めることが大切であり、これからの時代に求められる新たな学びに繋がると確信できるものです。

最近の顕著な傾向として、東京を中心とした首都圏と地方との格差の拡大が、指摘されています。格差を解消する手立てとして、教育活動の果たす役割は大きく、新しい時代に対応した教育の実践が求められます。生徒の皆さんにはこの状況を踏まえ、将来を担う人材として、期待にこたえてほしいものです。

部説

新聞部に入部して3度目の冬が来た。学校行事のほか、部活動では研修旅行、合宿などいろいろあったが、やはりどの思い出も楽しい青春の一ページだ。

その中でも一番思い出に残っているのは、1年生から出場している全国大会(全国高校総合文化祭)だ。

最初に行ったのは「広島大会」だった。初めて全国大会に参加した私は、他校生とうまく話せるかどうか緊張していたが、緊張もなくなって、いつものように話せるようになった。班のメンバーで作った新聞のページが完成した時、とてもうれしかった。

寄り道取材では、有名な原爆ドームや原爆当時のものを展示している平和記念資料館、厳島神社などを見学した。ポケモンGOが流行っていて世界遺産の神社前で携帯を操作している人が多かった。

次に行ったのは「宮城大会」だ。2回目の参加だったが、広島大会より

班のメンバーと早く打ち解けることができた。寄り道取材では宮城の名所と歴史館を見学した。有名な歴史上の人物の伊達政宗公の像を見た時に「歴史は本当に奥が深いな」と思った。名物の笹かまはとてもおいしかった。

高校生活の最後に行ったのは「長野大会」だった。大会で共に行動する班のメンバーの中に3年生は私しかいなかったが、緊張感よりワクワク感があった。寄り道取材では、大会で行ったところも含まれていた。とても楽しかったので、とても楽しかった。名物の「ワツサー」という品種名の桃を部員と先生と一緒に食べたところ、少し固かったがとてもおいしかった。ナウマンゾウ記念館や小布施が印象深かった。大会はいずれも7日間で、修学旅行よりも長い宿泊仲間意識も随分高まった。

また、三天会で本校新聞部はいずれも入賞でき、新聞部の歴史を刻んだ。ここまでを通していろんな出来事があったが、勉強になったことがたくさんあった。この思い出は忘れないで、ずっと過ごしていきたい。

(石下美琴記者)

全国高文祭を振り返って

大貫印判店

大貫 達雄

栃木県矢板市扇町1丁目10番3号
TEL・FAX 0287-44-0130

矢板市 質金買取り・販売

(有)篠崎質店

初めての方、女性も安心して
御来店いただける

大型駐車場付

矢板市鹿島町1-45 TEL 0287-43-035

君こそスターだ!!!

仲間に感謝の気持ちを忘れずに

3年1組 五十嵐磨於

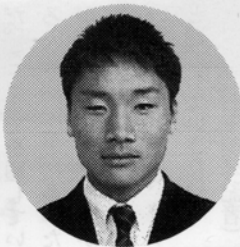
Q: 学校行事の思い出は何ですか?
A: 3年の球技大会です。最後の球技大会を優勝できて良かったです。

Q: 番お世話になった先生は?
A: 人見竜大先生です。人見竜大先生には動物園クラスと言われている1組を厳しく指導してくれました。

Q: 卒業後の進路は?
A: 卒業後は大学へ進学します。
Q: 今後の目標は?
A: 今後の目標は今まで以上に勉強に力を入れていきたいと思

Q: 後輩たちに伝えたいことはありますか?
A: 後輩たちに伝えたいことは、もつと勉強に力を入れてほしい

Q: 卒業前に言
A: 高校生活の中でたくさんの人と出会い大切な仲間が増えました。その仲間に感謝の気持ちを忘れず残りの学校生活を楽しみたいと思います。



今まで支えてくれた人に恩返しを

3年2組 石崎 沙耶

Q: 学校行事の思い出は何ですか?
A: 修学旅行です。日本の歴史についてたくさん学びました。民泊では郷土料理を食べたり、海に出

Q: 一番お世話になった先生は?
A: 担任の奥澤将司先生です。奥澤先生は、進路のことや部

Q: 卒業後の進路は?
A: 卒業後は大学へ進学します。
Q: 今後の目標は?
A: 今後の目標は今まで以上に勉強に力を入れていきたいと思

Q: 後輩たちに伝えたいことはありますか?
A: 矢板中央をより良い学校にするために頑張ってください。

Q: 卒業前に言
A: 卒業するまで人も欠けることなく残りの学校生活を楽しみたいです。



福祉関係の職業を目指して

3年3組 渋川 寛人

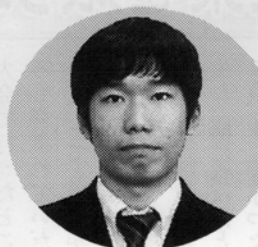
Q: 学校行事の思い出は何ですか?
A: 修学旅行が、沖縄でしか体験できないことを学び、友人たちと楽しく過ごせたことが心に残っています。

Q: 一番お世話になった先生は?
A: 三根先生です。3年間通して担任として指導していただいただけでなく、進路について考えるときも、力になってく

Q: 卒業後の進路は?
A: 大学へ進学し、福祉について学んだあと、福祉関係の仕事につきたいと考えています。
Q: 今後の目標は?
A: 普段から勉強を真面目に

Q: 後輩たちに伝えたいことはありますか?
A: 卒業に向けて、気がゆるまないように身を締め、残りの学校生活を送りたい。

Q: 卒業前に言
A: この学校に来て、ここでしか会うことなかった友人たちとも知り合うことができたので、矢板中央に来た意味があったと思います。3年間、ありがとうございました。



取りたい資格に向けて

3年4組 石井 亜弥

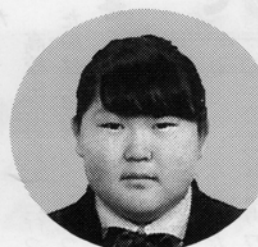
Q: 学校行事の思い出は何ですか?
A: 修学旅行の民泊が、一番の思い出です。普段できないゴージャスな朝食や、普段は見れない海に連れて行ってもらい

Q: 3年間担任の内藤先生と
A: 卒業後の進路は?
Q: 今後の目標は?
A: 資格を取るためにお金を貯めることと資格を取るためには学校へ行かないといけないので勉

Q: 卒業後の進路は?
A: 卒業後は大学へ進学します。
Q: 今後の目標は?
A: 今後の目標は今まで以上に勉強に力を入れていきたいと思

Q: 後輩たちに伝えたいことはありますか?
A: 卒業に向けて、気がゆるまないように身を締め、残りの学校生活を送りたい。

Q: 卒業前に言
A: 3年間はあつという間でした。卒業まで残り少ないですが、たくさんの思い出を作り、楽しんで過ごしていきたいと思っています。



消防士を目指して

3年5組 富士山統弥

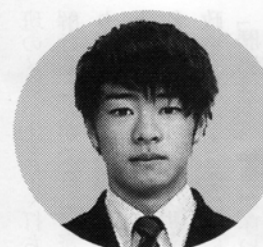
Q: 学校行事の思い出は何ですか?
A: 沖縄への修学旅行です。沖縄ならではの料理をみんなで賑やかに食べたこと。お

Q: 一番お世話になった先生は?
A: 伴瀬先生です。1年生の時

Q: 卒業後の進路は?
A: 消防士を目指して、その勉強のために専門学校へ進学

Q: 今後の目標は?
A: 体を鍛え続けます。追い込み続けます。

Q: 卒業前に言
A: 高校生活は生に一度きりです。良い友達と、楽しく、しっかりと生活してください。卒業してから後悔しないように、さまざまなことに生懸命取り組んでほしいと思います。



漢方相談

ダイエットカウンセリング

(株)大貫薬局

矢板市扇町1-6-4

TEL 0287-43-0019

矢板銘菓 八起最中

せきりゅうあん

關龍庵・吉澤

店主 関谷 龍男

TEL 0287-43-0024 FAX 0287-43-0059

〒329-2161 矢板市扇町1-9-2 3

専門学校にに向けて

3年6組

鹿沼恵梨香

Q: 学校行事の思い出はありますか？
 A: 学校の行事の思い出は、文化祭です。理由は、文化祭です。理由は、文化祭です。

Q: 学校行事の思い出はありますか？
 A: 学校の行事の思い出は、文化祭です。理由は、文化祭です。

Q: 学校行事の思い出はありますか？
 A: 学校の行事の思い出は、文化祭です。理由は、文化祭です。

Q: 学校行事の思い出はありますか？
 A: 学校の行事の思い出は、文化祭です。理由は、文化祭です。

Q: 学校行事の思い出はありますか？
 A: 学校の行事の思い出は、文化祭です。理由は、文化祭です。

Q: 学校行事の思い出はありますか？
 A: 学校の行事の思い出は、文化祭です。理由は、文化祭です。



勉学を全力で取り組む

3年7組

舟生 爽華

Q: 学校行事での思い出はありますか？
 A: 王道かもしれませんが、修学旅行がとて印象強いです。沖繩に

Q: 学校行事での思い出はありますか？
 A: 王道かもしれませんが、修学旅行がとて印象強いです。沖繩に

Q: 学校行事での思い出はありますか？
 A: 王道かもしれませんが、修学旅行がとて印象強いです。沖繩に

Q: 学校行事での思い出はありますか？
 A: 王道かもしれませんが、修学旅行がとて印象強いです。沖繩に

Q: 学校行事での思い出はありますか？
 A: 王道かもしれませんが、修学旅行がとて印象強いです。沖繩に

Q: 学校行事での思い出はありますか？
 A: 王道かもしれませんが、修学旅行がとて印象強いです。沖繩に



恩を返せるように

バスケット部

小林 理奈

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動での思い出は、インターハイ初出場を果たしたことです。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動での思い出は、インターハイ初出場を果たしたことです。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動での思い出は、インターハイ初出場を果たしたことです。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動での思い出は、インターハイ初出場を果たしたことです。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動での思い出は、インターハイ初出場を果たしたことです。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動での思い出は、インターハイ初出場を果たしたことです。



ありがとうを伝えたい

競技かるた部

栗山 夏音

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動の思い出は、3年生にととの最後の大会である団体戦です。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動の思い出は、3年生にととの最後の大会である団体戦です。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動の思い出は、3年生にととの最後の大会である団体戦です。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動の思い出は、3年生にととの最後の大会である団体戦です。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動の思い出は、3年生にととの最後の大会である団体戦です。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 部活動の思い出は、3年生にととの最後の大会である団体戦です。



自身の技術を磨く

ワープロ・パソコン部

斎藤 歩

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 私はこのワープロ・パソコン部に入ることができ良かったと感じています。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 私はこのワープロ・パソコン部に入ることができ良かったと感じています。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 私はこのワープロ・パソコン部に入ることができ良かったと感じています。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 私はこのワープロ・パソコン部に入ることができ良かったと感じています。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 私はこのワープロ・パソコン部に入ることができ良かったと感じています。

Q: 学校行事・部活動での思い出はありますか？
 A: 私はこのワープロ・パソコン部に入ることができ良かったと感じています。



リビングセンター
たかはし*
 リビングセンター
 ☎0287-43-0007(代) 〒329-2161 栃木県矢板市扇町1-9-15
 営業時間/AM8:00~PM7:30 定休日/毎週火曜日(不定期で~す)
☎0287-43-0007(代)
 〒329-2161 栃木県矢板市扇町1-9-15
 営業時間/AM8:00~PM7:30 定休日/毎週火曜日(不定期で~す)

おもてなしの心をこめて...
Welcome to yaïta
 ~シティホテルのくつろぎをビジネスホテルの手軽さで~
ホテルウェリスミヨシ
 〒329-2161 矢板市扇町1-13-4
 TEL 0287-43-0013 FAX 0287-43-5877
<http://www.hotel-wely.com>

確実な夢を持ちたい

陸上部

岡田 真生

Q: 学校行事・部活動での思い出は何ですか?
 A: 修学旅行です。特に思い出に残ったのは民泊会などで自己新記録をだすことができたことが一番の思い出です。

Q: 一番お世話になった先生は?
 A: 田村先生です。田村先生は部活動でたくさん指導してくれました。また進路の面でも親身になってくださいました。

Q: 卒業後の進路は?
 A: 陸上自衛隊です。

Q: 今後の目標は?
 A: 確実な夢を持ちたいです。

Q: 後輩たちに伝えたいことはありますか?
 A: 後輩たちに伝えたいことはあります。

Q: 今後の目標は?
 A: 資格をとって仕事に就けたらいいなと思っています。

Q: 後輩たちに伝えたいことはありますか?
 A: 部員の数は少ないですが、今だけその部員数だけ頑張ってください。

Q: 卒業前に一言
 A: 僕たち3年生は卒業してしまいましたが、在学年の皆さまは頑張ってください。そして、来年は今年よりも部員数を多くしてください。

Q: 卒業前に一言
 A: 僕たち3年生は卒業してしまいましたが、在学年の皆さまは頑張ってください。



頑張って勉学に励んで

山岳部

平山 尚実

Q: 学校行事・部活動での思い出は何ですか?
 A: 僕の学校行事の思い出は、僕が修学旅行です。理由は水族館等に行き楽しかったからです。

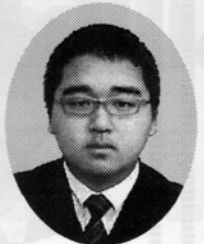
Q: 一番お世話になった先生は?
 A: 乾先生です。乾先生は僕が所属していた部活でお世話になったからです。

Q: 卒業後の進路は?
 A: 卒業後の進路は専門学校に進学します。

Q: 今後の目標は?
 A: 資格をとって仕事に就けたらいいなと思っています。

Q: 後輩たちに伝えたいことはありますか?
 A: 部員の数は少ないですが、今だけその部員数だけ頑張ってください。

Q: 卒業前に一言
 A: 僕たち3年生は卒業してしまいましたが、在学年の皆さまは頑張ってください。



得た力を生活に生かして

ソフトボール部

和久 桃香

Q: 学校行事・部活動での思い出は何ですか?
 A: 私たち3年生の最後の大会である、インターハイ予選です。2回戦目に勝つことができませんでした。

Q: 一番お世話になった先生は?
 A: 野井先生です。あまり生徒を褒めることがない先生ですが、厳しいご指導があったからこそ勝利を掴むことができました。

Q: 今後の目標は?
 A: 部活動で得た精神力と忍耐力を今後の生活に生かしていきたいと思っています。

Q: 今後の目標は?
 A: 大学では勉強が難しくなっていくので、文武両道の実現を目標に取り組みしていきたいです。

Q: 後輩たちに伝えたいことはありますか?
 A: 後輩たちに伝えたいことはあります。

Q: 卒業前に一言
 A: 残りの高校生活も気を抜かず生活していきたいと思っています。今までのソフトボール部の応援ありがとうございました。これからもよろしくお願ひします。



目標は文武両道の実現

野球部

山口 舞貴

Q: 学校行事・部活動での思い出は何ですか?
 A: 修学旅行です。沖縄の文化などに直接目で見て感じるものができたからです。特に民泊が楽しかったです。

Q: 一番お世話になった先生は?
 A: 野球部の先生方です。野球の技術の部分だけでなく、人としての面でもいろいろ教えてくださりありがとうございました。

Q: 卒業後の進路は?
 A: 大学に進学します。そして矢板中央で学んだことを生かし、野球を続けようと思っています。

Q: 今後の目標は?
 A: 大学では勉強が難しくなっていくので、文武両道の実現を目標に取り組みしていきたいです。

Q: 後輩たちに伝えたいことはありますか?
 A: 後輩たちに伝えたいことはあります。

Q: 卒業前に一言
 A: 残りの高校生活を楽しんでいきたいです。そして、大学への準備も進めて行こうと思っています。



美容師に向けて

バレーボール部

ハケ代 颯

Q: 学校行事・部活動での思い出は何ですか?
 A: 昨行われた文化祭の一般公開が一番印象に残っています。

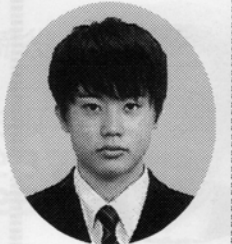
Q: 一番お世話になった先生は?
 A: 一番お世話になった先生は、学年主任でもあり、バレーボール部の顧問でもあった藤井先生です。

Q: 卒業後の進路は?
 A: 卒業後は、栃木美容専門学校に進学します。

Q: 今後の目標は?
 A: 今後の目標は、美容師に向けて一日一日を大切に過ごしていきたいと思っています。

Q: 後輩たちに伝えたいことはありますか?
 A: 自分のやりたいことや将来の目標を達成できるように頑張ってください。

Q: 卒業前に一言
 A: 充実した高校生活を送ることができました。これから自分の目標に向かって頑張りたいと思います。今までもありがとうございました。



立派な介護福祉士に

新聞部

石下 美琴

Q: 学校行事・部活動での思い出は何ですか?
 A: 学校行事では、私が2年生の時に行った一般公開で、部活動では、全国大会です。取材もあり大変でしたが、良い思い出となりました。

Q: 一番お世話になった先生は?
 A: クラス担任の内藤先生と、3年間部活でお世話になった中山先生です。

Q: 卒業後の進路は?
 A: 将来、立派な介護福祉士になるために、専門学校でいろいろ学び、社会に出たときに、その知識を活用できるようにしたいです。

Q: 今後の目標は?
 A: 後輩たちに伝えたいことはあります。

Q: 卒業前に一言
 A: 高校生活は、とても楽しかったです。あつという間でしたが、たくさん楽しい思い出ができました。



リラックスしませんか
 HAIR CREATE SALON
 O'NUKI
 (大貫理容室)
 矢板郵便局トナリ ☎ 0287(43)0748

有限会社 大谷自動車修理工場
 代表取締役 大谷 和男
 車検センター 〒329-2161 栃木県矢板市扇町2丁目10番3号 ☎(0287)43-0224代 FAX(0287)40-1087
 土屋営業所 〒329-2131 栃木県矢板市土屋258-1 (大型修理) ☎(0287)44-0597 FAX(0287)43-0345

感謝の心を再認識する

女子剣道部

杉原 千穂

Q: 学校行事・部活動での思い出は何ですか?

A: 部活動での思い出は、学年関係なく協力して目標に向かって日々

Q: 卒業後の進路は?

A: 私は、卒業をして就職先は三根先生です。特に部活動や授業では、いろいろとお世話になりました。

Q: 今後の目標は?

A: 剣道を通じて交流の輪を広げていきたいと思っ

高校生活で学んだ事を生かして

柔道部

近内 佳樹

Q: 学校行事・部活動の思い出は何ですか?

A: 部員が少ない中、監督である松山先生のサポートがあり毎日柔道技の

Q: 卒業後の進路は?

A: 卒業後は、大学へ進学するつもりです。できれば大学でも柔道が続けたいと考えています。

Q: 今後の目標は?

A: 松山先生にあまり迷惑をかけないように柔道を楽しんでほしいと思います。

一日一日を大切にしたい

吹奏楽部

奈良 葵

Q: 学校行事・部活動での思い出は何ですか?

A: 百花繚乱コンサートのです。このコンサートの他校の人と個人練習

Q: 卒業後の進路は?

A: 卒業後の進路は、今後はまた楽器を持つ機会があればまた演奏してみたいです。

Q: 今後の目標は?

A: 卒業前には今のままで、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

自分の夢に向かって

護身術部

小森 千聖

Q: 学校行事・部活動での思い出は何ですか?

A: いろいろな種類の習をしたことです。冬の寒さの中でも、裸足で練習をするので心身ともに鍛えられたと思います。また、年に2回ある昇級昇段審査会

Q: 卒業後の進路は?

A: 専門学校に進学します。今後は、卒業後の進路は?

Q: 今後の目標は?

A: 卒業前には今のままで、一日一日を大切に過ごしていきたいです。

知識や経験を積んでいきたい

文芸部

細川 懂子

Q: 学校行事・部活動での思い出は何ですか?

A: 一番お世話になった先生は三根先生です。特に部活動や授業では、いろいろとお世話になりました。

Q: 卒業後の進路は?

A: 私は卒業後、埼玉県にある栄養系の大学に進学する予定です。

Q: 今後の目標は?

A: 卒業前には今のままで、一日一日を大切に過ごしていきたいです。



学校教材・学校備品・事務用品・防災用品
印章・文具・スチール製品・保健用品

店舗引越しました!!
矢板小学童保育館となり

とちぎ笑顔つぎつぎカード加盟店
お会計時にカード提示で3%OFF

「矢板中央高校の新聞見た」
と、お声掛けしていただいたお客様
お会計金額より5%OFF♪

営業時間
9:00~18:00
定休日…日祝日

(株)マルヤ
矢板市本町3-10
TEL 0287-43-2639
FAX 0287-43-9870

株式会社 柴山金物店

総合建設資材・鋼材・機械工具

栃木県矢板市扇町1丁目6-2
TEL:0287-43-1245

平成30年度学校祭は10月24日、矢板中央記念体



日頃の成果を発表 学校祭

山岸佑祐さん(同)がそれぞれ発表した。最優秀賞には古賀美樹さんの「サッカー部マネージャー」が輝いた。

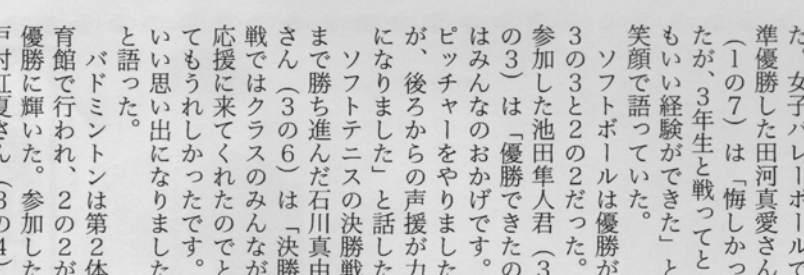
平成30年度親睦球技会は延期されていたが、9月6日に校内の各会場で



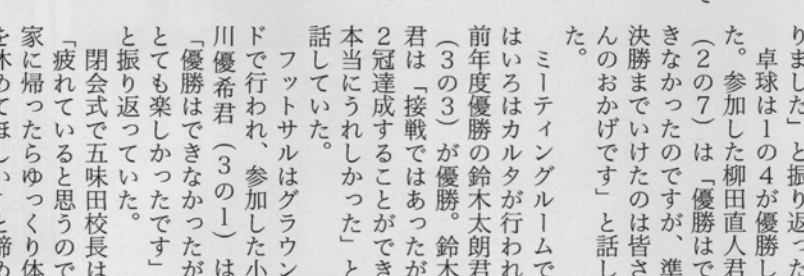
白熱の戦い 親睦球技会

男子バレーボールで優勝した長江皓亮君(2の1)は「とても楽しかった。1年と2・3年の仲が深まった」と話して

女子バレーボールで優勝した田河真愛さん(1の7)は「悔しかったが、3年生と戦ってとてもいい経験ができた」と笑顔で話していた。



卓球は1の4が優勝した。参加した柳田直人君(2の7)は「優勝はできなかったのですが、準決勝までいけたのは皆さんののおかげです」と話した。



羽音美記者

花美 is a flower shop advertisement with contact info for Akutsu Denki.

皆さんこんにちは。生徒会長の北原です。これから約1年間皆さんがより良い学校生活を送れるよう奮励努力していきますので、よろしくお願いいたします。

1年間の目標は演説で述べたように学校祭一般公開を実現させること。開催理由としては今の2年生は前回の反省を活かし、1年生はその次の文化祭に活かせるという文化祭よ

りもよりグレードアップさせた文化祭にしていくためです。芸術観賞は大事な手段を使い徹底抗戦の構えで行く所存であります。

じように、私はあきらめない。無理だと思っても、無

150年前の明治維新だつて始めたから実現できたんです。我々も行動を起こせば何らかの成果は生まれます。私の好きな言葉に造反有理(革命に道理あり)という言葉があります。皆さん今しかできない事に挑戦しようじゃありませんか。改めてこれからの1年間皆さんの声援と力添えをお願いします。



AKUTSU 電気 advertisement for AVP SHOP AKUTSU.



4)は「昨年も投票したのが、今年は18歳になり投票権を持つことになったので、実際の投票を意識して投票しました」とコメントした。また小森千聖さん(3の6)は「会長と副会長の紙がわかりにくかったけど自分の一票が貴重なものだと感じました。将来のための勉強になりました」と話した。

富田集大君(同)は「部活をやっていない分時間があるので私が掲げた公約、来年度学校祭一般公開の実現することをできるのではないかと考えています」と公約を述べた。

丸山 美里(1の5) 会計監査 関口 美海(2の4) 高原しずく(1の4) 高原しずく(1の4) 富山翔太郎(1の5) 山田 愛佳(2の4) 副議長 富田 隼大(2の4) 八木沢力翔(1の5) (星野佑心記者)



矢板大地鍼灸整骨院 advertisement for various health services.

生徒会選挙 advertisement with a microphone icon and the slogan 'ぶつかり合おう信念'.

富田集大君(同)は「部活をやっていない分時間があるので私が掲げた公約、来年度学校祭一般公開の実現することをできるのではないかと考えています」と公約を述べた。

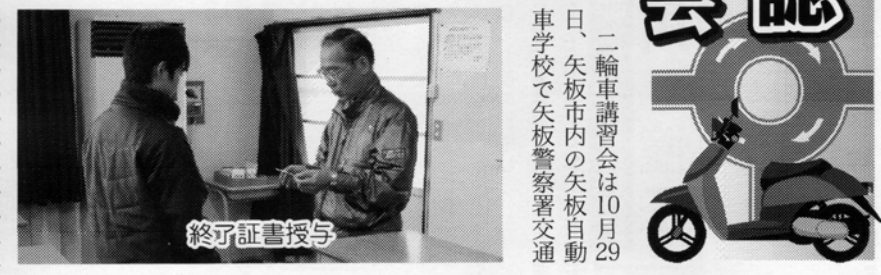
平成31年度生徒会役員 認証式は12月21日中央記念体育館で行われ、来年度の活動への準備が整った。

矢板東高校校長は「バイクは行動範囲が広がるとも便利な道具であると同時に危険な道具でもあります。皆さん、けがをしないようにぜひきょうの機会を意識してほしいと思います」と話した。

が一人一人をじっくりと見つめ、細かく指導していた。講習に参加し、指導していた生井交通機隊第3小隊長は「皆さんがきょう訓練した内容はごく一部の内容です。途中で私が強く言ったのは皆さんが事故に遭わないため必要最低限のことを言っています。皆さんの想像のつかないところにいるんな危険というのにはありますから事故に遭わないようにお願いします」と訴えた。

石井亜弥記者

生徒のひろば



二輪車講習会は10月29日、矢板市内の矢板自動車学校で矢板警察署交通課、県交通安全協会、自動車学校指導員のもとで行われ、保護者たち数人が参観した。

矢板東高校校長は「バイクは行動範囲が広がるとも便利な道具であると同時に危険な道具でもあります。皆さん、けがをしないようにぜひきょうの機会を意識してほしいと思います」と話した。

が一人一人をじっくりと見つめ、細かく指導していた。講習に参加し、指導していた生井交通機隊第3小隊長は「皆さんがきょう訓練した内容はごく一部の内容です。途中で私が強く言ったのは皆さんが事故に遭わないため必要最低限のことを言っています。皆さんの想像のつかないところにいるんな危険というのにはありますから事故に遭わないようにお願いします」と訴えた。

Photo Studio Fukushima advertisement for a photography studio.

白熱した戦いが展開

PTAだよ

保護者に交じって小学生も参加

PTA親睦球技大会



2位 大田原支部



1位 同窓会



優勝杯を返還



俺がフォローしてやる!



3位 さくら・高根沢支部

平成30年度のPTA親睦球技大会は7月31日、本校中央記念体育館で約160人が参加し、午前8時半から行われ、白熱した戦いを展開した結果、初めて出場した同窓会が栄光をつかんだ。準優勝は大田原支部、3位はさくら・高根沢支部だった。

当日は台風12号が過ぎ去った直後ということと近年まれに見る猛暑が全国各地で続いていた。不安定な天気と気温の中での開催となったこともあり、開会式で和氣PTA会長は「水分補給をしてけがないよう各支部頑張ってください」と力強く呼びかけていた。

続いて五味田校長は「各支部の親睦を深める大切な行事です。一日親睦を深め優勝を目指して頑張ってください」と述べ、同9時から試合が開始された。

塩谷・日光支部対宇都宮・県南支部の試合では保護者に交じって小学生の石神輝君も参加し、堂々とプレイしていた。石神君は「大人の人とバレーをする機会がないのでとても楽しかった」と笑顔で語った。

3位決定戦では山根会とさくら・高根沢支部が対戦。両チーム熱戦を繰り広げた。最後はさくら・高根沢支部が3位の座を手にした。決勝戦では初出場の同窓会と大田原支部の一騎打ちとなった。両チームともメンバーに「ドンマイ」「次いこう」と今まで以上の大きな声を積極的に掛け合い、点が入ると仲間同士ハイタ

ツチで大喜びしていた。特に同窓会は一糸乱れぬプレイを披露し、周囲では「うまいチームだね」と感嘆の声が飛び交っていた。一人一人が栄冠を手にするためボールを拾い、相手コートに攻め続けた。そして激闘の末、同窓会に勝利の女神が微笑んだ。

閉会式で和氣PTA会長は「暑中無事球技会を終えることができよかった。また同窓会の方も初めて来てくれた。これからもPTAの行事が続くので参加してください」と笑顔で感想を述べ、今後の活動への参加を呼びかけた。また五味田校長も「きょうはお疲れ様でした。ゆっくり休んでください」ときょうの試合を労った。優勝した同窓会の亀田俊幸さんは「久しぶりに母校に来てすがすがしい気持ちで大会に参加できた。同時に優勝できてうれしい」と笑顔で一日を振り返った。準優勝だった大田原支部の北原孝弘さんは「練習もままならない状況でよくここまで来れたと思う」と今回の結果について少し驚いている様子だった。第3位のさくら・高根沢支部で戦った鹿沼広明さんは「台風が過ぎてそれほど暑くなくやりやすくてよかった。去年2位で今年は3位。トロフィーがもらえてよかった」と安堵した表情で話した。午後12時55分終了となった。

(鹿沼恵梨香記者)

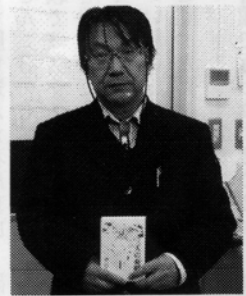
元新聞記者で、県高校文化連盟理事、新聞専門部事務局局長を務める中山久生教諭は8月下旬、小説「三人の憂鬱」を自费出版した。文庫サイズ627ページに及ぶ作品は全てフィクション。舞台は内陸工業地帯として発展し、栃木、福島、宮城に囲まれた塩野谷県という想定。ここで起きる数々の出来事に翻弄される3人の男性の心の内を描き出している。

中山教諭は文化部のインターハイと呼ばれる「全国高等学校総合文化祭」に、本校を県代表として11年連続12回の出場に導いてきた。今夏も長野へ出場、年間紙面審査表優良賞を受賞した。入賞は2年連続10回目の快挙だ。今年3月にも、高校新聞コンクールで「速報賞」を朝日新聞社で受賞したばかり。

「毎日、生徒たちの原稿を見直しているうち、自分も何か制作して生徒たちの模範になればと思った。たまたま読んだ村上春樹氏の小説に触発され、書いてみようと思った」。

自費出版

新聞部顧問



今年1月から半年間、毎晩、自宅で書き続けた。

第一部は「金作の憂鬱」新聞記者の中山金作。昭和50年代からの新聞社を舞台に、地方に飛ばされ腐りきっていた記者が社内、で這い上がって行くが、部下の殺人事件に巻き込まれていく姿を描いた。

第二部は「玄徳の憂鬱」高校教師星野玄徳で昭和から平成にかけて、私立高校で新聞部顧問をしながらも出会い系サイトにはまってしまう教師の姿を、第三部「達明の憂鬱」認知症殺人事件」では母親の認知症に絡む殺人と近親婚をテーマに書いた。

中山教諭は「これまでの人生が若干投影されていますが、書いてみたら36万字以上になってしまった。先生も頑張れば何とかできるということを示したかった」と振り返るが、新聞部の生徒やクラスメートの生徒たちは「そんな分厚い本は読む気がしないといわれた」と苦笑いを浮かべた。

本書は千円。(問)中山教諭 ☎090・1668・3562。



(とちぎ朝日新聞)

有限会社

エマタ・カメラ店

代表取締役 江 俣 俊 美

栃木県矢板市扇町2丁目1番6号
電話 0287-43-0558

せとものの店

岸 商店

矢板市本町11-4
TEL 0287-43-0311

今までの報告書も含めて検討

第2回本部役員会



報告会に参加する役員



今後の行事について話す

第2回PTA本部役員会は9月15日午前、記念体育館ミーティングルームで行われた。和氣会長は「お忙しい中、足元が悪い中お越しただきありがとうございます。これから行事予定がいろいろあるので、今までの報告書も含めてご検討

していただき、いろんなご意見をいただきたいと思えます。ご協力をよろしくお願ひします」とあいさつした。五味田校長は「9月に入つて秋らしい天候となりまして。後半の行事としましては今年度は公開ではありませんが学校祭、寺山ウォーキングなどの行事が予定されています。そちらの方もご協力・ご支援のほどをお願いしたい」と話した。

次に協議事項として、これからの行事について話し合った。寺山ウォーキング学校祭(校内発表会)、芸術鑑賞会、第2回PTAあいさつ指導、二輪車安全運転実技講習会協力について「できるだけ参加されるように声を掛けてほしい」との声が上がっていた。

最後に、PTA中間会計報告書の件で「教職員から2000円を徴集しているが見直しはないのか」という声については本部役員会の時に協議し、話し合うことに決まった。

(石下美琴記者)

あいさつ少なく残念 第2回PTA挨拶指導

第2回PTAあいさつ指導

気持ち良かった」と語った。八ヶ代友香さん(大田

高橋健二先生は「元気にあいさつする生徒やあいさつが小さい生徒がいた。夏から冬に変わり少し服装が乱れている生徒もいたが全体的には良かった」と話していた。

那須塩原駅では教職員1人、役員3人で行われた。那須塩原駅を利用する生徒は少なかつたが積極的にあいさつを交わしていた。菊地泰代さん(那須・黒磯支部)は「参加するのは2回目前回と違いあいさつすると返してくれる生徒が多いと感じましたうれしかったです」と話していた。

黒磯駅では役員6人と教職員2人が参加した。最初はいさつをしても返してはいない人が少なく、声も小さかつた。参加した藤井康太郎先生に服装を注意されている生徒もいた。時間が経つにつれ、あいさつをし

てくれる生徒が増えてきた。橋本照司先生は「本校生も他校生もしっかりあいさつしてくれたと思う。問題はなかつたと思う。しっかりとできていたと思います」と述べていた。

氏家駅では役員3人、教職員2人で行われた。始めはあいさつを返す人が少なかつたが時間が経つにつれ、本校生や会社員などの通行人の元気があいつが

指導は10月5日、JR黒磯駅、那須塩原駅、西那須野駅、氏家駅、矢板駅の5駅と本校舎正門で行われた。終了後「あいさつしてくれる生徒が少なかつたと思う」と振り返る保護者が多かつた。

正門では役員6人、教職員6人が立った。和氣真文会長(矢板支部)は「皆さん寝起きが辛いのか元気があまりなかつたが、あいさつしてくれる生徒が多かつた」と話していた。石川賢一さん(さくら・高根沢支部)は「昨年より生徒からあいさつが返ってくるので

気が良かった」と語った。八ヶ代友香さん(大田原支部)は「今回初めて参加したが、みんな恥ずかしながらあいさつをしていた。特にスポーツをやっている生徒は元気があつて良かった」と笑顔で話していた。

矢板駅では役員4人、教職員6人が参加した。服装の乱れが目立つ生徒はいなかつたが、保護者からのあいさつに対し、あいさつする生徒もいれば反応が冷やかかな生徒もいた。参加した笹沼宏香さん(矢板支部)は「元気な子と静かな子のはつきりしていた。もつとみんなあいさつしてくるといいと思った」また

那須塩原駅では教職員1人、役員3人で行われた。那須塩原駅を利用する生徒は少なかつたが積極的にあいさつを交わしていた。菊地泰代さん(那須・黒磯支部)は「参加するのは2回目前回と違いあいさつすると返してくれる生徒が多いと感じましたうれしかったです」と話していた。

黒磯駅では役員6人と教職員2人が参加した。最初はいさつをしても返してはいない人が少なく、声も小さかつた。参加した藤井康太郎先生に服装を注意されている生徒もいた。時間が経つにつれ、あいさつをし

てくれる生徒が増えてきた。橋本照司先生は「本校生も他校生ももしっかりあいさつしてくれたと思う。問題はなかつたと思う。しっかりとできていたと思います」と述べていた。

那須塩原駅であいさつをする生徒と役員

次は協議事項として、これからの行事について話し合った。寺山ウォーキング学校祭(校内発表会)、芸術鑑賞会、第2回PTAあいさつ指導、二輪車安全運転実技講習会協力について「できるだけ参加されるように声を掛けてほしい」との声が上がっていた。

最後に、PTA中間会計報告書の件で「教職員から2000円を徴集しているが見直しはないのか」という声については本部役員会の時に協議し、話し合うことに決まった。

春秋の争い

教諭 橋本 昭司

農耕民族と言われる日本人は、古来から四季の恵みと共に暮らしてきた。それゆえ歌人は自然の美を愛で、四季おりおりの情趣に心を寄せ、万葉集や勅撰和歌集に遺した。特に春と秋の情趣を詠んだ。

万葉集には「春秋の争い」の論議がある。天智天皇が藤原朝臣に詔し、春の山の万花の艶と秋山の千葉の彩との優劣を歌で競わせた。ところが優劣がつかず、最後に額田王の秋の歌で決着した。花より紅葉のほうが深い趣があるというわけである。この「春秋の争い」が歌合わせの源で平安朝の宮人に引き継がれた。

紫式部は秋に心を寄せる人が多いと認めながらも「源氏物語」の「胡蝶の巻」で、秋好みの中宮の御殿と春を愛した紫の上の御殿との争いを描写している。中宮が紫の上の紅葉を風の伝にだに見よ」の歌を贈る。春を待ち暮らす紫の上に、せめて風の便りに私の美しい紅葉をご覧下さいと。紫の上はじつと春を待ち、春になると光源氏が紫の上の庭の池に竜頭鷓首の舟を浮かべ、絵巻物をおぼせる饗宴を催した。その時、紫の上が中宮に歌を返した。「花園の胡蝶をさへや下草に秋待つ虫は疎く見るらむ」。春の華やかさを詠み、胡蝶は紫の上で秋待つ虫を中宮に喩えている。王朝の「春秋の争い」は宮人の争いでもあった。拾遺集には春秋どちらに心を寄せようかと揺れる宮人の心情を詠んだ歌がある。「春秋に思ひみだれて分かかねつ時につけつつ移る心は」

清少納言は「枕草子」の冒頭で「春はあけぼの、夏は夜、秋は夕暮れ、冬はつとめて」と、四季の最もすばらしい情景を列挙している。

武士の世の隠遁者は、秋の夕暮れに「滅びの美」を感じ、西行法師は幽玄の世界に生きた。

連歌、俳句の時世には季節を表わす言葉は季語として歳時記にまとめられる。星の数ほどの季語に、季節に疎い人は季語の季節に戸惑う。「竹の春・麦の秋」の季節は、文字通りと言うものなら失笑を買う。ところであなたは、春と秋どちらが好きですか。

焼き立てパン・調理パン
各種販売しております。



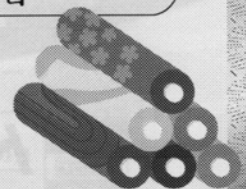
有限会社マルゴー

〒329-2161 栃木県矢板市扇町1-12-1

まつや呉服店

呉服・洋品・体育着

矢板市扇町2丁目5-6
TEL 0287-43-0276



ニュースフラッシュ

進路は早めに決めよう

3年生進路指導講話は5月7日午後、記念体育館で行われた。進路指導部長の田村尚也先生は「昨年より進学を希望している生徒が多いが、未定という人も10%ぐらいいます。オープンキャンパスなどは積極的に行ってほしいと思います。資料請求などで情報も集めてほしいと思います」と生徒たちに対して真剣に話していた。

(石井亜弥記者)

新聞部らが参加

第59回県高体連総会開会式は5月12日に行われた。例年行われている陸上競技場ではなく、改良工事のため県体育館で行われた。本校からは代表9人が参加した。



旗を掲げる人達

塩澤好和県高体連会長は「高校生約1万7000人、選手の代表とする各高校生諸君の参加を得て第59回県高体連開会式を開催できま

すことは誠に喜ばしい限りであります。十分に日ごろ鍛えた技を存分に発揮し高

校生らしく最後まで全力で頑張ってください」とエールを送った。

(羽音美記者)

頑張れ運動部

関東高校ソフトテニス選手権大会、ジャパンカップソフトテニス2018、都道府県対抗女子剣道大会平成30年度第65回関東高等学校剣道大会の壮行会は5月25日、記念体育館で生徒総会の前に行われた。

(星野佑心記者)

進学先を把握しよう

下野新聞社主催の進路ガイダンスは6月12日午後、宇都宮マロニエプラザで行われ、本校の3年生29人が参加した。この日は多くの大学、専門学校の説明を受けることができ、本校以外の県内の学校が参加した。



説明を聞く3年生

将来の自分の為に

進路ガイダンスは5月30日、5、6時限目にマロニエプラザで行われ、進学選

(石井亜弥記者)

進路ガイダンスに参加した石田瑞稀さん(3の4)は「人がたくさんいてとても疲れたが、学校の説明を聞いてとてもタメになった。進学できるように頑張りたいです」と笑顔で話した。

(石井亜弥記者)

優勝に向かって

ソフトテニス部、文芸部、新聞部、陸上部、バスケット部、サッカー部、フットサルの壮行会は7月20日、記念体育館で行われた。

五味田校長は「多くの部活動、多くの生徒の皆さんが全国大会・関東大会に出場しますので、皆さんと共に声援を送りたいと思います」と話し、それぞれの部活動に激励の言葉を送った。続いて登壇した鈴木木太郎生徒会長は「矢板中央の代表として、また県代表として力を十分に発揮し良い結果が残せるよう生徒一同応援しています。頑張ってください」とエールを送った。

(羽音美記者)

夏休みは安全に

生徒指導講話は7月20日、記念体育館で行われた。生徒指導部長の高橋先生は「夏休みは楽しい反面、リスクを背負っています。自由な時間が多い分、自分で判断して行動しなくてはなりません。それをまずは頭に入れてください」と注意した。

また「自覚を持って、責任を持って生活してください」と訴えた。

(石井亜弥記者)

良いスタートを切るために

生徒指導部長講話と校長講話は8月3日、本校記念体育館で行われた。

生徒指導部長の高橋先生は「夏休み、特に大きな事件事故はありません」と述べ、「ここにいる人のほとんどが、しっかりと服装、髪型です」と生徒が真面目に高校生活を送れていることを語った。

校長先生は「夏休みも折り返し地点に差し掛かりました。連日、酷暑と言われ異常気象が続いています」と言い、バスケット部やサッカー部がインターハイで活躍していることを話し、本校のスポーツ活動の成果を讃えた。また「夏休み後半もうまくやって、2学期も良いスタートを切ってください」と生徒に訴えた。

(星野佑心記者)

5日間の大会

「みずから信濃に若木は競い森を深める 山脈渡る風に種子を上げて」をテーマにした第42回全国高等学校総合文化祭「信州総文祭2018」は8月7日、松本市で開催。5日間の大会



10度目の入賞を果たした新聞部

有限会社 野川設備工業

代表取締役 野川重紀

栃木県矢板市本町4番51号
TEL 0287-43-0847
FAX 0287-43-2932

☆☆☆ 御卒業おめでとう御座います ☆☆☆

更なる飛躍と今後のご活躍をお祈りいたします

総合建設業

Hiamaya

株式会社 浜屋組

100th since 1921

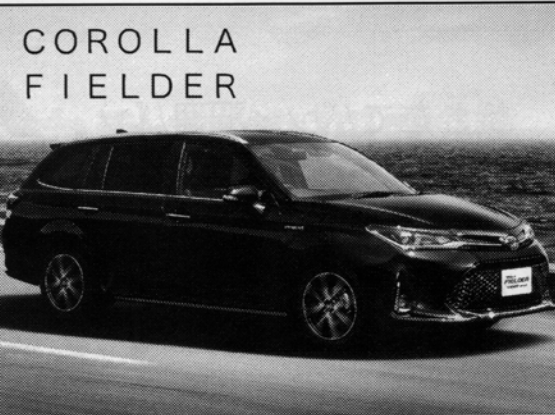
本社 / 矢板市本町12-6 TEL 0287-43-1181(代)



COROLLA MODELLOSTA



COROLLA Axio



COROLLA FIELDER



トヨタカローラ栃木

http://www.corolla-tochigi.co.jp/

本社 / 宇都宮市上横田町798番地

フリーコール 0077-78-1233

会が開催され、新聞部門で本校新聞部は優良賞を受賞した。入賞は2年連続10回目。同部門には全国から選ばれた133校の代表選手が出席し、長野市若里市民文化ホールで開かれた。開会式で高野篤郎新聞部門生徒実行委員長（長野高校）が「台風の影響で天候が不安定の中、お越しくさきりありがとうございます。善光寺や小布施町など長野を代表する8つのコースを用意しました。ぜひ楽しんで活動していただきたいと思えます」とあいさつした。

（北原玄徳記者）

絆を深めた野外学習

スポーツ科1年1組の「野外学習」は8月29日から2泊3日の日程で福島県の国立磐梯青少年交流の家で行われた。

37人全員が松原湖やキャンプ場でカヌー、テント、釣り、バーベキュー、飛び込み、いかだづくりに挑戦した。白井翼学級委員長は「この経験をこれからの高校生活に生かしていきたい」と振り返っていた。

1日目の野口英世記念館を見学した小川心君は「世界の偉人の話しを聞いて幼い頃の夢をかなえた英世に感動した」、2日目の野外学習で、酒井千都君は「泳げない人は湖に入っていない」と注意、3日目の鶴ヶ城で、岩崎龍飛君は「写真で見るより迫力があつた」と興奮していた。

記念すべき40周年

県内高校生の文化活動の祭典「栃木県高等学校文化連盟創立40周年記念式典並びに第40回栃木県高等学校総合文化祭」の総合開会式は9月11日、宇都宮市文化会館大ホールで行われ、本校の生徒会12人、新聞部員2人、職員2人が参加した。8月に長野県で開催された全国総合文化祭に本県代表として出場した団体・個人などが記念演奏や発表を行い、全国大会の成果を披露した。

（石下美琴記者）



生徒会役員に真剣など演奏

文化に触れた研修旅行

秋季研修旅行は9月30日行われ、鹿沼市の伝統産業である組子と、無形文化遺産に登録された彫刻屋台を見学した。生徒、先生合わせて20人が参加した。

始めに木のふるさと伝統工芸館で組子を体験した。数枚の木の板をはめ込んで六角形のオブジェを作った。また、20年前（1810年）に作られたとされる彫刻屋台を見学し、生徒たちはそ

の派手な装飾に息をのんだ。（星野佑心記者）



委員図書あふれる文化に

自分に合った人生を

2年生進路ガイダンスは10月31日午後、本館、南館を使って行われた。生徒達は各会場に移動し、それぞれが決めた第一希望の講義を受けた。職業別体験を行い、県外から多くの学校が来校し、にぎわいを見せていた。生徒たちは、自分が希望する職業の説明や質問を交えながら熱心に聞いていた。

（小倉千弦記者）

訓練も兼ねて

第23回県障害者文化祭カラフル栃木2018ころのつどいは、11月2日、とちぎ福祉アリーナ・わかきさアリーナで行われ、本校から北原玄徳君（新聞部）、田代歩君（同）、中山久生先生が参加した。会場には県内の障害者が作成した作品や模擬店が並び、大勢の人でにぎわいを見せた。

矢板市のかはら学園は約30人が参加し、作品販売を行った。渡辺栄恵さん（支援員）は「毎年参加し

ていて、キーホルダーや写真立てを販売しています。チップスターなどの容器で作成しており、作品を作るとともに障害者の手の訓練にもなります」と説明。また「50作品を販売していましたが売れ行きが良く、自分たちで作った物が売れるのはうれしいです」と話していた。

（北原玄徳記者）

次も勝つぞ

サッカーの上へ応援は11月3日、宇都宮のとちぎグリーンスタジアムで行われた。全国サッカー選手権大会準決勝で本校は宇短大付属高校と対戦した。

（北原玄徳記者）

矢板中央側の一般生徒たちは、赤いメガホンを使ってプレーしている選手に声援を送った。選手たちも仲間を声をかけ合いながらプレーした。12時40分に試合が終了した。1対0で優勝に王手をかけた。

（石下美琴記者）

校内清掃、落ち葉拾い

第7回奉仕活動は12月14日放課後、1年13人・3年12人の計30人で行われた。今回は前回と同じく落ち葉拾いし、落ち葉を拾った袋は15袋となった。

活動に参加した佐藤巨哲さん（3の6）は「学校がきれいになったので良かったと思います」とコメントした。

（小倉千弦記者）

チーム丸となって優勝

サッカー部壮行会は12月6日、記念体育館で行われた。

五味田校長は「本校サッカー部が全国大会に2つ出場できます。これまでに17戦して無敗の圧倒的な強さで優勝しました。これに続くのが12月に広島で開催される全国プレミアリーグの参入戦です。これを勝ち上がりますと来年度はプレミアリーグで戦うこととなります。こちらの方も期待したいと思っています。今回本当にサッカー部の活躍は素晴らしいもので、ぜひ今度は日本一を目指してほしい」とあいさつした。

鈴木生徒会長は「サッカー部の皆さん、全国サッカー選手権、そしてプレミアリーグ出場おめでとうございます。チーム一丸となって日々の練習の成果を思う存分発揮していい結果を残すことができるよう生徒一同応援しています」とエールを送った。

（羽音菜美記者）



代表を語る意気込み

飛騨産業パートナーショップ

家具の カネサキ

■営業時間／AM9:30～PM7:00

矢板市富田531-4

TEL. 0287-43-0140

http://www.kanesaki.co.jp

ステーキとおや

とんかつ

和牛テンドーロイン、和牛サーロイン、オリジナルステーキ各種

営業時間 平日11:00～14:00、16:30～20:30

定休日 毎週火曜日

〒329-2164 栃木県矢板市本町10-12

TEL&FAX: 0287-43-0533

思い出の残る いい旅、楽しい旅を たくさんお届けします。

株式会社 羽田観光

代表取締役 羽田 和史

〒329-1311 栃木県さくら市氏家2565-30 TEL 028-682-2245 FAX 028-682-4614



説明する中村学院長

本校の魅力を紹介

入試説明会

本校入試説明会は9月11日と13日に記念体育館ミーティングルームで行われた。この説明会は本校の実情と来年度の入試について理解を深めてもらおうと毎年実施している行事で、学習塾と県内中学校を対象に行っている。今回は学習塾

11日の学習塾対象説明会では最初に中村学院長が本校の概況を述べ、今後の展望を語った。五味田校長は「本校は普通科に多くの人が所属している。これらの人材をいかに育て送り出すかに力を注いでいる。今後基礎学力の向上や多様化している進路の決定にも力

を入れた」との意気込みを述べた。その後、入試要項、パンフレットを確認しながらさまざまな説明を行った。また13日の県内中学校対象説明会では中村学院長は「東北を元気にする」という意味でぜひ本校にご協力いただければと思う」と訴えた。



講話を聞く生徒たち

一日体験学習は8月4日、中央記念体育館をメイン会場に行われ、生徒と保護者合わせて約770人が参加した。特進コースは図書室と3階の教室で説明と体験授業を行った。

参加した稲沢拓巳君(那須中央中)は「今回、社会の授業を受けましたが先生が明るく、いい雰囲気だと思いました」と話していた。美術は「絵手紙を描こう！」をテーマに行った。体験した大嶋莉緒さん(金田

新聞部は「新聞とは何か制作しながら考えてみよう！」をテーマに行われ、体験した柳柁樹君(河内中)は「教え方が非常にうまくとても説明が分かりやすかった」と語っていた。

交通安全講話は12月12日、記念体育館で行われた。

柿沼課長は「矢板で高校生の事故は5件中3件が自転車事故になっています。事故だけがすれればスマートフォンも見られず部活も楽しいこともできない。そういうことを考えて日々生活してほしい。交通事故に遭わないという意識を強く持つてほしい」と訴えた。

明るくて良い雰囲気

一日体験学習



フルーツの飾りつけに挑戦する中学生

分かりやすく興味を持ってほしい



トロンボーンを教わる中学生

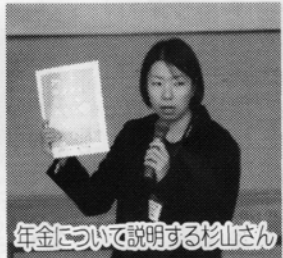
北中)は「対応が良くとてもやりやすかったし、楽しかったです」と話した。食物では「フルーツの飾りつけ」をテーマに行い、参加した関谷空空さん(片岡中)は「フルーツは普段あまり扱わないので、切ったり盛り付けなど新鮮だった」と振り返っていた。

この講話は、将来必ず必要になるもので、日本年金

機構大田原年金事務所の杉山さんは「年金は、20歳以上60歳未満の人が国民年金への加入が法律で義務付けられており、国民年金保険料を納めることが難しい場合は「免除」または「猶予」制度を利用することができると話し、生徒にも分かりやすく覚えてもらうために、年金について「桃太郎」で例えた動画を見て終了した。

年金講話

将来必要となるもの



年金について説明する杉山さん

須藤愛利さんは(同)は理科の授業に参加し、「分かりやすく興味湧く内容だった」とはにかみながら感想を述べた。

意識を強く持つ

交通安全講話



講師の柿沼課長

村井胃腸科・外科クリニック

〒329-2142
栃木県矢板市木幡大橋台1308-20
TEL/0287-40-3055(代)
FAX/0287-40-3057

たった1枚の写真.....私の大切な宝もの

家族写真は

スタジオさとう

〒329-2162 栃木県矢板市末広町43-11 (ベイシア矢板店前)
TEL 0287-43-4720

信頼と実績で43年

(株)高野商運グループ

代表取締役 高野和久



株式会社高野商運
高野総合運輸株式会社
さくら流通株式会社

株式会社和みの社
(農業生産法人)
株式会社ロジサポート
軽貨物事業部

本社：栃木県さくら市馬場132-1 TEL：028-682-2110 URL：http://www.takanoshoun.com/

市を活気づけるために

矢板市未来ミーティング



高校生が考える理想の地元

意見交換をする生徒たち

マに約1時間半にわたって意見交換した。同ミーティングは高

生の意見、要望を取り入れ、矢板市の市政運営の参考に

するという目的で市内在学中の高校生を対象に行われた。

齋藤市長は「矢板市は人口約3万人の小さな街です。高校が3つもあり約1700人の生徒が勉強しています。4月に行った講演会の質疑応答の続きのつもりで

中山真里さん(2の4)は「スタバがあれば寄っていただきます」と発言、他の生徒もコンビニやファミレスなどの飲食店またゲームセンター、勉強できる場所が欲しいという意見があった。

市長は「どのような場所なら放課後遊んでいきたいか」と再質問。これに対し

「帰るときコンビニに寄るくらい」と回答した。

市長は「どのような場所を建設する予定ですが予算の都合上3面から2面にすることにしました。残りのスペースは何を建てたら

いいと思いますか」と質問。ここでも「コンビニやカフェなどを置いてほしい」という意見が挙がった。

鈴木太郎生徒会長は「最初はみんな緊張していたけど、だんだん和やかな雰囲気になって話しやすくて良かった」と振り返った。

主催者の齋藤市長は「さまざまなことに気づかされた。市外の生徒にも目を向けておきたいと思う」と話した。

（北原玄徳記者）

私たちの性をテーマに 性教育講演会

性教育講演会は、7月18日午後、ミーティングルームで産婦人科医師の橋本祐子先生が、1年生を対象に「私たちの性」をテーマに行われた。



講師の橋本祐子さん

したら妊娠すると思っておいてほしい」と訴え、女性の月経のことや男性の射精のことを話した。

また、先生が一番力を入れて話していたのは性病についてだ。性病にはさまざまな種類があり、中には症状があまりないので気づきにくく、手術をしても治らない性病もある。性病を防ぐためにコンドームを使用

やピルを飲むことを促していた。橋本先生は「将来結

（石下美琴記者）

SNSを調べて使おう



講師の佐藤巡査

SNS講話は12月12日、記念体育館で行われた。

矢板警察署安全課の佐藤光巡查は「SNSで注意すべきことは情報公開の範囲です。高校生で情報とか関

墓石に手を合わせる

本校の創立者・初代学校長中村見一先生の墓参は12月6日、矢板市長峰公園で行われ、中村先生のご遺族先生方、生徒会、新聞部の約50人が中村先生の墓石に手を合わせた。

（星野佑心記者）



墓前であいさつをする先生

タイヤ・バッテリー・オイル専門店

小野崎商工株式会社

代表取締役 小野崎 大介

矢板市鹿島町5-5

TEL (0287)43-0077 FAX (0287)43-0799

～お食事・宴会の御用命なら～

ときわ食堂

齋藤 富次

矢板市末広町10-15

TEL 0287-43-1161

親切な指導で楽しく教習

栃木県公安委員会指定

那須自動車学校

高校生キャンペーン 毎日3食無料

☎0120-36-3142 ☎0287-36-3141 那須塩原市二区町352-7 (国道4号線沿い)

株式会社 THE邸宅 代表取締役社長 小堀 彰久
 ■ 矢板本社 栃木県矢板市扇町2丁目6番地32号 TEL 0287-45-3644(代)
 ■ 宇都宮支店 栃木県宇都宮市下栗町2936番地23 TEL 028-614-5031
 ■ 小山営業所 小山市西城南5丁目47番5号 CRTハウジング小山総合住宅展示場内 TEL 0285-38-7800

株式会社 **小堀住宅**
 株式会社 **クリエイト**
 株式会社 **コボリハウス**

創業90年手作りの味の店
 地域の食材も、沢山使用しています。

大章軒

【営業時間】AM11:00~PM7:30
 【定休日】日曜日・祭日(予約可)

矢板市扇町1-9-4 電話 43-0139
 矢板のアップルカレーもやってます。おいしいですよ!!



3年生...最後の思い出づくり

秋晴れの中ゴールを目指して歩く生徒

全員が完歩を目指して

寺山ウォーキング



寺山観音寺で昼食

寺山ウォーキングは11月16日、初冬の日差しの中、全校生徒・教職員が参加し、学校から寺山観音寺まで往復17キロを歩き、ほぼ全員が完歩した。行きは真紅なリンゴの実りの中、帰りは高原山をバックに歩いた。五味田校長が「寺山までの17キロ、長い行程ですが、十分、安全にそして自分の体調に気を配って完歩できるように頑張ってください」と全校生徒に放送で呼びかけた。9時15分に3年生、25分に2年生、35分に1年生が職員玄関前から次々と出発した。空は見事な快晴だった。初めて参加した1年生たちは、友達同士でおしゃべりをしながら歩き、歩くペースが頻繁におちていたりしたが、それほど辛そうな様子もなく歩行を進めていた。寺山観音寺に着くと昼食を摂り、また学年順に出発した。

17キロを歩き切り学校に着いた生徒たちは、くたびれた様子で一人一本のジュースをその場で飲み干す生徒も。2時半の終礼で、2018年の寺山ウォーキングは幕を閉じた。

参加した御代田一愛さん(3の6)は「きょうは最後の寺山ウォーキングでした。足がとても痛く死にそうですが、みんなと楽しく歌って、くつき虫で遊んで楽しい寺山ウォーキングになりました。リンゴジュースありがとうございます。リンゴジュース最高」と話した。また乾正章先生は「天気が良くて歩きやすかった。坂田雅先生は「普段、元気がない子ども自然を見て、元気いっぱい歩いていて、みんな楽しそうでした。」「内藤有紀先生は「きょうは天気が良く、3年生と最後のウォーキングができて楽しかったです。とても良い思い出になりました。」「松本静先生は「3年生の最後の行事となりましたがみんな楽しそうに歩いていたのでよかったです」とそれぞれ笑顔で話した。

参加した保護者の石川道子さん(西那須野支部)は「とても楽しかった。昨年も参加したが、いずれも楽しかった」と振り返り、和田顧問は「昨年よりは生徒の態度は良かったが、声援を送ったら誰だお前と言われたので少し残念に思う」と話していた。

(鹿沼恵梨香記者)



TPC

有限会社 高久印刷

TEL 028-673-2102
 FAX 028-673-7528
 〒329-1105 宇都宮市中岡本町2848-1
 E-mail net@tpc-takaku.co.jp

臨床工学科
(3年課程 40名定員)

救急救命科
(2年課程 35名定員)

公務員学科
(1年課程 40名定員)

介護福祉科
(2年課程 40名定員)

2019年4月

「介護福祉科」新設!
 まずはオープンキャンパスへ!

オープンキャンパス
 3/23 4/13 4/20 5/11 5/25
 6/8 6/15 6/22 7/6 7/13
 7/20 7/27 8/3 8/24 8/31
 他日程でも多数開催!

平成30年度入学願書
 3/27まで受付中!

学校法人東洋育英会
さくら総合専門学校
 〒329-1321 栃木県さくら市馬場410
 TEL : 028-681-1301
 http://www.skr.ac.jp